

更新		SDGs達成に向けた取組みチェックリスト 事業者名: 株式会社九州フィナンシャルグループ 本社			・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。(様式第2号)																		
分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内でも共有、実践している。	●		・経営理念を明文化し、経営陣は、会社のあるべき姿を従業員に直接説明し共有している。 ・パーパス・ビジョン・バリューを設定し、当グループの存在意義を社内でも共有している。 ・従業員は、地域の課題解決という自らの使命を理解し、やりがいを感じている。								8	9								17	
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・コンプライアンスや内部統制に関する方針、規程が策定され、統括部署としてCR 統括部を設置するとともに、社長を委員長とするコンプライアンス・顧客保護等委員会を開催している。コンプライアンス管理等について報告・協議を行い、コンプライアンス体制の整備・充実を図っている。 ・全従業員に向けて、コンプライアンス勉強会を毎月実施するとともに、管理職向けの研修にも、コンプライアンス違反の具体的な事例紹介などの内容を組み入れ、従業員の意識を徹底している。															16			
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・不正競争行為の禁止を含むコンプライアンスマニュアルを整備し、明文化している。 ・不正競争行為を禁止する内容を含んだ勉強会を実施し、公正な取引をしていくためのノウハウを社員に周知している。															16			
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・専門部署(経営企画部サステナビリティ統括室)において、自らの事業活動が、社会・環境に及ぼす正と負の影響を分析・管理している。また、分析結果を統合報告書やホームページで公開している。															16			
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・特許権、商標権、実用新案権、著作権などの侵害排除について、コンプライアンスマニュアルにて明記している。 ・コンプライアンス勉強会やDXに関する勉強会にて知的財産保護のための社内教育を行っている。								8.2 8.3	9							16		
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・お客様情報の適正な保護と利用を図るため、個人情報保護基本方針を策定し、役職員等が「個人情報の保護に関する法律」など関連法令等を遵守し、お客様情報を適正に管理する態勢を整備している。 ・個人情報保護に関する勉強会を行い、社員への周知、意識醸成を行っている。															16			
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・お客様本位の業務運営を徹底し、安定的な資産形成や最善の利益につながる取り組みの発展のため、グループ共通基本方針「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」を策定し、アクションプランとその実践状況について定期的に公表している。 ・株主との建設的な対話の場である株主総会、また投資家への決算説明などステークホルダーとの対話を定期的に開催している。															16	17		
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。		●	・2019年7月に、「投融資に関する指針」を策定し、人権侵害の防止や生物多様性保護等に関して、投融資先へ働きかけている。 ・2020年2月に、「グリーン購入に関する指針」を策定し、環境負荷軽減に資する製品の購入を徹底し、サプライヤーへ働きかけている。 ・2022年1月に「人権方針」を策定、公表しており、2023年11月には人権デュー・ディリジェンスを実施した。					5			8		10		12	13	14	15	16	17	
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。		●	・業務継続に関する規定を策定し、危機的状況に迅速に対応できる体制を整えている。 ・熊本地震後BCPを改定しており、毎年火災訓練、地震訓練を実施している。 ・移動店舗車を2台、移動ATM車両を1台所有しており、災害発生時も事業継続ができるよう体制を整えている。									9		11		13.1			16	17	
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●	・後継者の指導、育成に取り組んでいる。 ・独自の教育プログラムに基づき、次世代の経営層の指導・育成に取り組んでいる。								8	9								17	
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●	・子銀行である肥後銀行にて、フェアトレードチョコレートの斡旋を行っている。	1	2			5				8				12	13	14	15	16	17

更新		SDGs達成に向けた取組みチェックリスト 事業者名: 株式会社九州フィナンシャルグループ 本社				・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。(様式第2号)																
分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内では差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・雇用、教育、昇進・登用、福利厚生など、雇用条件及び職場環境において、差別しない体制・運営を徹底している。 ・差別や各種ハラスメントの禁止について、コンプライアンスマニュアルに定めており、相談窓口を設置している。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・コンプライアンスマニュアルにおいて、労働安全衛生法など労働に関する法令遵守を明記している。			3					8.8									
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・従業員(正社員・スタッフなど)の公正な待遇を行っている。					5.5			8.5		10.2 10.3							
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・「男性育休100%宣言」への賛同、早期退行の推進、有給取得推進などのワークライフバランスのとれる環境を整えている。(プラチナくるみん取得済み)			3		5.5			8.5 8.8		10.3							
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・資格取得による報奨金制度により職員のモチベーションアップにつなげている。 ・年次別研修やそれぞれの役割や役職に応じた研修など時期に応じた教育体制を整えている。 ・主体的なキャリア形成に挑戦するための公募制度として「キャリアチャレンジ」を実施している。本部各部への配置のほか、外部機関へのトレーニング派遣も行っている。				4	5.5			8	9								
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・毎年労働安全衛生法に基づくストレスチェックや健康診断を実施し、社員の生活習慣病やメンタルヘルス不調の未然防止に取り組んでいる。 ・ヘルスリテラシーの向上に向けたeラーニング、禁煙・受動喫煙対策や特定保健指導など、心身の健康の維持・増進につながる施策を実施している。 ・肥後銀行・鹿児島銀行とともに健康経営優良法人に認定されており、肥後銀行はホワイト500に6年連続で認定されている。			3					8								17	
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・外国人の活躍推進のため、柔軟な採用基準を設け、労働条件について差別的取り扱いを受けない旨を就業規則に明記している。 ・女性役職者や女性管理職の比率に関する社内KPIを設定し、ダイバーシティ推進を行っている。 ・「仕事と育児・介護の両立支援」「キャリア開発に向けた研修」等を通して女性活躍を推進している。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3						16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。		●	・時差出勤・テレワークの導入に加え、ウェブ会議など新しい働き方に対する体制を整えている。 ・テレワーク利用時の実施手続き方法を見直し、より利用しやすい制度へ改定している。			3					8	9.1		11	12					
20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●	・2022年8月に経済産業省が定めるDX認定制度に基づく「DX認定事業者」の認定を取得している。 ・システム統合による統合効果の最大化に向けた取り組みを進めており、肥後銀行・鹿児島銀行がそれぞれ行っていたキャッシュカード発行事務の統合や、グループ共通アプリ「Hugmeg」の開発に取り組んでいる。 ・【予定】基幹系システムについてはシステム統合を方針とし、2025年度中に最終判断する計画を策定している。								8	9.1		11	12						
21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。		●	・子銀行である肥後銀行が認定を受けており、「働きやすさ」と「働きがい」を感じ、多様性のある組織づくりに取り組んでいる。			3	4				8	9			12						

分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																							
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・廃棄物等の適切な管理・処理に取り組んでいる。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1			
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・毎年CO2排出量の算定を行い、エネルギー使用量を把握している。 太陽光発電装置やLED照明の設置のほか、電力プランの見直し、EV車の採用を行っている。 2030年度カーボンニュートラルを実現するための移行計画を策定し、施策を実施している。							7.3					13						
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・毎年温室効果ガスの排出量を算出、公表だけでなく削減目標も公表しCO2排出抑制に取り組んでいる。2023年度の排出量は2019年度比▲15%となった。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15			
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・グリーン購入宣言を行い、環境に配慮した物品の購入を実施している。 ・2024年5月に生物多様性保全方針を制定している。 ・TNFDフォーラム変参画し、当社が生物多様性に与える影響について分析・開示に取り組み始めている。						6.6								14	15			
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・CO2排出量削減のためにも、手続きのIT化によるペーパーレスに取り組んでいる。 ・紙を使用する際には100%再生紙を利用している。 ・WEB通帳の推進を実施している。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15			
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・植樹、田植えボランティアにより水源涵養に取り組んでおり、年間の地下水涵養量は100万㎡を超え当行役職員が年間で使用する量以上を涵養しており、ウォーターポジティブを実現している。 ・トイレへ雨水を利用するなど節水を心掛けているほか、新店舗の駐車場に雨水浸透式アスファルトを採用している。		2.4					6.1 6.3 6.4 6.6 6.b				11.5			14.1 14.2 14.3	15		17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・グリーン購入宣言を行い、環境に配慮した物品の購入を推進している。									9.4			12.4 12.5	13	14	15			
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●	・肥後銀行にて、新たに地域フードロス解消プラットフォーム「かせする」を開発しており、賞味期限が迫るなどしたまだ十分に利用可能な商品情報を提供し、割安に購入していただく仕組みを構築した。	1	2				6.4						12.3		14	15		17	
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●	・2021年に新設されたKFGビルへ植栽を行うとともに、屋上庭園を設置し緑化活動を推進している。 ・肥後銀行では所有する「阿蘇大観(たいかん)の森」にて2006年より植樹活動を継続実施しており、鹿児島銀行は鹿児島県が実施する「九州森林の日植樹祭」に2012年より毎年参加している。												11.6 11.7		13.1 13.3		15		17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善またはや再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●	・2021年に新設されたKFGビルでは空調エネルギー使用を低減させる自然通風システム、LED照明などよりエネルギー効率の良い設備を導入し、効率化に取り組んでいる。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・”伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●	・肥後銀行では所有する「阿蘇大観(たいかん)の森」にて2006年より植樹活動を継続実施しており、伐採された木材はグループの建物建て替えの際に利用され、森林資源の循環利用を推進している。						6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●							6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●	・顧客配布用のポリ袋の廃止を実施している。												12.2 12.5		14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●	・新たに購入する公用車にはEV車を採用しており、現在所有する公用車についても順次EV車への入れ替えを予定している。									9.4		11.2		13.1 13.3					
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●	・2030年までにScope1, 2においてカーボンニュートラルを達成することを宣言しており、ロードマップに基づき計画的な削減に取り組んでいる。 ・2023年度には、2019年度比15.0%のCO2削減を実現している。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.2	

分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																						
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・新商品・サービス導入に関する規程等を策定し、リスク管理・対策を行っている。			3.9						9			12.4					
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・ATMには利用頻度の高い順にボタン配列を変更するなど利用者の操作性を高めるとともに、文字は多くの方に見やすいユニバーサルデザインのフォントを採用した。 ・店舗入ロスロープや多目的トイレの設置など、バリアフリーにも配慮した店づくりを実施している。									9.1	10	11.7					17	
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●			2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●	・2019年に移転した肥後銀行子飼橋支店には肥後銀行が管理する県産材「阿蘇大観(たいかん)の森」の間伐材を使用している。 ・2021年に新設されたKFGビルの内装に熊本・鹿児島県産木材を使用している。							7					12.2	13.1		15		
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	・子銀行と共同し、環境、社会へポジティブなインパクトを与える事業や取り組みを支援する融資制度などサステナブルファイナンスを提供している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●	・農林水産分野における地元の特性や、子銀行両行が持つノウハウを集結させることで農地集約、海外への販路拡大支援、畜産業におけるGX推進等を行い、事業拡大への支援を強化している。		2.3 2.4						8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15		17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・地域行事(お祭り、ボランティア等)への参加だけでなく、各種団体への寄付を実施している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・地震の経験を踏まえ、BCPを策定し、自社独自の訓練を実施している。				4							11.5		13.1			16	
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●	・県内11か所に防災用井戸を設置している。	1.5		3	4							10.2	11.5		13.1		16	17
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●										9		11	12	13.1				
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●	・SDGsに関する講演や広告を行っている。 ・新入社員に向けた研修や動画作成などを行っている。 ・学生に向けたインターンシップにおいてもSDGs教育を実施している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●	・高校生、大学生をインターンシップに受け入れている。 ・中学から大学への出前授業を行っている。 ・小学生に対してのお金の教室を行っている。				4				8.6		10.2							17
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●	・Uターンなど、地元の学生を積極的に採用している。				4.4				8.5 8.6									17
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●	・事業承継やM&A、経営改善支援などの事業者の課題に対して様々な角度で支援を行うべく各種コンサルティングを提供している。		2		4.3 4.4 4.5				8.6		10.2		12	13	14	15		17